

平成23年5月30日

南海電気鉄道株式会社

新型特急「サザン」12000系 9月1日(木)から営業運転開始 愛称を「サザン・プレミアム」とし、ひとクラス上の設備・利用価値を提供

南海電鉄（社長 亘 信二）では、南海線に導入する**新型特急「サザン」12000系の営業運転開始日を平成23年9月1日（木）に決定**しました。ひとクラス上の設備・利用価値を提供する車両として愛称を「サザン・プレミアム」とし、お客さまに親しみを持ってご利用いただきたいと考えています。

同車両は、「プラズマクラスター技術」を大手私鉄で初めて搭載するなど快適な車内設備を目指すとともに、バリアフリー化の推進や環境への配慮を行っています。

また同車両の導入に当たっては、通勤だけでなくレジャーやお買い物での利用促進を図り、小さなお子さまをお連れのご家族や、一人でご乗車の女性が快適にご利用いただけるよう、着替えや授乳などに使える多目的室を設置したほか、プライバシーへの配慮を施した座席ヘッドレストを採用しました。さらに車内には迷惑行為防止を目的に**関西大手私鉄で初めて防犯カメラを設置**し、すべてのお客さまに安心して快適な輸送サービスを提供します。



新型特急「サザン」12000系

1. 営業開始日

平成23年9月1日（木）

2. 車内設備

（1）多目的室（4号車）

着替えや荷物置きなどに活用できるチェンジングボードや、幅広の座席などを室内に備えた「多目的室」を設置。着替えや授乳などにご利用いただけます。

（2）座席について

ヘッドレストが頭部を包み込むような形状の座席を採用。くつろぎやすさを提供するとともに、リクライニングした際に後方からの視線が気にならないよう配慮しました。

（3）防犯カメラについて

各車両乗降口付近に防犯カメラを2台設置。防犯カメラが作動中であることを表示するステッカーを掲出するとともに、記録された画像はお客様のプライバシー侵害に当たらないよう厳重に管理します。

《参 考》 その他の主な車両設備について

◆プラズマクラスター技術

大手私鉄で初めて「プラズマクラスター技術」(注) を搭載。各車両の天井に9～12台設置し、ウイルスの作用を抑制するとともにカビ菌などを分解・除去し、快適な空間を提供します。

(注) プラズマクラスターおよびPlasmacluster は、シャープ株式会社の商標です。

◆AC電源

各座席の背面下部(一部前面壁または側面壁)に自由にご利用いただけるAC電源を設置。ノートパソコンを置くことができるテーブルも設置し、ビジネスユースなどに対応します。

◆VVVFインバータ

制御装置にVVVFインバータを採用して効率よく電力を使用するとともに、車体を軽量ステンレスとすることで運転時の消費電力を低減。現行の特急「サザン」10000系と比べて、年間約440tのCO₂削減効果を見込んでいます。

◆無水小便器（1号車）

平成19年に一部の駅に導入し節水効果が得られた無水小便器を、大手私鉄で初めて車両へ導入します。

3. 愛称「サザン・プレミアム」について

同車両は、「プラズマクラスター技術」や防犯カメラ、AC電源、無水小便器をはじめとする様々な新機能・新設備を採用しています。そこで当社では、お客さまにひとクラス上の移動空間を提供する同車両の愛称を「サザン・プレミアム」とし、お客さまに親しみを持ってご利用いただきたいと考えています。

4. その他

健康増進法に基づく受動喫煙の防止を受け、車内を全面禁煙とします。

《参 考》

1. 新型特急「サザン」12000系車両概要

- (1) 編成数 4両×2編成(8両)
- (2) 運行路線 南海線(南海本線、和歌山港線)
- (3) 列車種別 特急
※難波と和歌山市または和歌山港を結ぶ特急「サザン」として運用
- (4) 座席数 1編成あたり242席

2. 車内設備について

同車両の導入にあたっては、女性社員を対象に「特急に設置してほしい設備」についてのアンケートを実施するなど、女性の意見を積極的に取り入れました。

- (1) 調査対象 車掌など当社女性従業員(計160人)
- (2) 結 果 授乳スペースや子どもがぐずったときの対応スペースの設置や、車外や隣席からのプライバシー保護に関する要望が寄せられたため、多目的室の設置や座席ヘッドレストの採用などを行いました。

以 上